

中期経営計画 進捗状況報告

(2024.3.31 現在)

R5 Plan 2022-2024

～ 次世代へつなぐ柑橘産地 創造と挑戦 ～

令和5年度はコロナウイルス感染症の制約も緩和され、以前の事業活動や地域との交流機会を再開することが出来ました。計画最終年となる今年は目標の実践と「自己改革」の継続・充実を目指し取り組んでいきます。



農作業支援の充実強化による生産農家戸数・栽培面積の維持・確保 会員の維持と組織活動の活性化と連携強化

■ 栽培面積 温州 / 1,450ha 中晩柑 / 1,100ha
■ 協力組織連携強化 活動回数 / 20回 (年)



同志会出前授業

重点実施事項	2024.3 月末具体的取組進捗状況	2024 年度末目標値
1. 担い手支援	<ul style="list-style-type: none"> ● 収穫アルバイト受入農家数 225 戸 550 名、約 24,300 人役の受入れを行いました。 ● 農作業支援は約 1,570 人役となりました。 	アルバイト事業 20,000 人役 / 年 J A 農作業支援事業 2,500 人役 / 年
2. 担い手確保	<ul style="list-style-type: none"> ● 面談者 47 名、農業体験者 8 名が就農を目指して研修を実施、内 4 名が就農しました。 ● 現在研修園地として 1.6ha の栽培管理を行い、1.0ha の園地を研修生に引継ぎました。 	体験 5 人 / 年 研修生 2 人 / 年 新規就農・事業継承 3 名 / 年
3. 次世代総点検運動	<ul style="list-style-type: none"> ● 意向調査アンケート回収については 1,676 件でほぼ回収終了。R6 年度に集計・分析を予定しています。 	農家園地台帳 作成 1 回 / 3 年
4. 協力組織の連携強化	<ul style="list-style-type: none"> ● 同志会会員数 338 名、研修会 4 回、消費拡大 P R イベント等 3 回、食育活動も小学校 2 校で実施しました。 	同志会活動の活性化
	<ul style="list-style-type: none"> ● 女性部会員数 427 名、研修会・交流会を 5 回、みかんマイスター講習会 3 回、女性部カレンダーづくり、手作り加工品展の開催 P R 活動を開催しました。 ● フレッシュミズでは料理教室やネイルケア講習会の開催等交流を深めました。 	女性部・フレッシュミズ活動の活性化

高品質安定生産への取組強化と市場出荷量の確保

■ 生産量 温州みかん / 38,000t 中晩柑 / 15,000t
■ 市場出荷量 温州みかん / 30,000t 中晩柑 / 14,000t



職員マルチ被覆支援

重点実施事項	2024.3 月末具体的取組進捗状況	2024 年度末目標値
1. 市場出荷数量の確保	<ul style="list-style-type: none"> ● 個人成績表を温州 1,324 名、中晩柑 380 名に配布し、マルチ被覆等の推進を行い、出荷者を対象に春肥料必要数を通知し、肥料の予約推進を実施しました。 ● 苗木供給は、主要温州 39,967 本、主要中晩柑 10,574 本となりました。 ● 被覆面積は 611 戸 302ha の実績、マルチドリップ園地は 23 園地 6.3ha を実施、点滴灌水、樹勢回復効果が高まりました。 ● 197 園地の土壌分析を実施、簡易土壌分析は 578 園地で実施、石灰資材 31,653 袋の施用となりました。 ● 残留農薬検査は 34 検体を実施し基準値内数値を確認、生産履歴は全支部で 100% 回収を確認しました。 	個別面談戸数 1,000 戸 / 年 改植 温州みかん 40,000 本 / 年 中晩柑 30,000 本 / 年 マルチ被覆面積 330ha / 年 石灰資材施用袋数 30,000 袋
2. 補助事業の有効活用	<ul style="list-style-type: none"> ● 園内道 19 園地、単軌道整備 57 園地、動力車 25 台、点滴灌水施設 23 園地、スプリンクラー施設 17 園地、合計 141 園地の事業実施を行いました。 ● 電気柵・鉄筋柵を 108 戸で実施しました。 ● 2,377 頭のイノシシの捕獲補助を行いました。 	補助事業対象農家数 125 園地 鳥獣害対策取組園地 150 園地

青果販売部門

共販率向上による長期安定供給の確立と共選再編

■ 果実販売高 温州／100億円 中晩柑・落葉／50億円

重点実施事項	2024.3月末具体的取組進捗状況	2024年度末目標値
1. 長期安定供給の確立	<ul style="list-style-type: none"> ●温州、中晩柑ともに品種別の販売対策会議を開催し、取引市場に出荷販売計画を提示しました。 ●みな的女性部(コープ神戸) 真穴同志会(首都圏5店舗) 青果販売部(首都圏10店舗)で店頭試食販売を実施しました。 ※令和5年度市場出荷数量 温州みかん 28,102t 中晩柑 9,830t 	市場出荷数量 温州みかん 30,000t 中晩柑 14,000t
2. 宅配小売数量の増大	<ul style="list-style-type: none"> ●旬感便の外部委託により事務の軽減ができました。 ●令和6年7月にカード決済を開始します。 ●ふるさと納税の早期取組展開を実施します。 ※令和5年度供給実績 359,261千円 	令和6年度供給高 5億円/年
3. 荷造り経費の節減	<ul style="list-style-type: none"> ●生産者とのデータ連携システムについて依頼業者と検討を進めています。 	令和6年度導入予定



金融 貯金部門

生活メインバンク機能強化による経営基盤の安定化

■ 総貯金残高目標 1,580億円

重点実施事項	2024.3月末具体的取組進捗状況	2024年度末目標値
1. 情報収集による個人貯金の純増	<ul style="list-style-type: none"> ●年金「まごころ」の獲得については34億8,200万円(58%)と厳しい実績となりました。 	まごころ定期貯金獲得額 60億円/年
2. 年金保有対策	<ul style="list-style-type: none"> ●MAによる訪問は、3.9件/月にとどまり、248件の年金予約獲得で68.8%の実績となりました。 ●指定替え推進は、2.6件/月、80件で66.6%の実績となりました。 	年金予約獲得 360件/年 競合他社からの指定替 120件/年

金融 貸出金・運用部門

営農部門との連携によるニーズに合った農業資金の提案

■ 収益力の強化・安定化 貸出金残高/80億円

重点実施事項	2024.3月末具体的取組進捗状況	2024年度末目標値
1. ローン及び融資実績の強化	<ul style="list-style-type: none"> ●農業メイン強化先への訪問は累計で89件で新規実行額は2億4,000万円となりました。 ●年3回のFSTの実施により意識と知識の向上を図りました。 ●住宅ローン利用感謝訪問を100%達成しました。 	農業融資実行額 2億円/年

共済部門

組合員の「安心」と「満足」提供のための持続可能な事業基盤の確立



JA共済こどもくらぶ

■ 共済事業基盤の確保 契約者人数 / 23,000人 (R6)

重点実施事項	2024.3月末具体的取組進捗状況	2024年度末目標値
1. 長期共済の強化	● 「はじまる活動」1,330件への訪問と大幅に上回ったものの3Q訪問ではL Aを中心に展開しましたが17,365人の訪問実績となりました。	3Q訪問活動人数 24,000人/年
2. 短期共済の強化	● A T K活動(愛車点検活動)によるアタック活動を実施しましたが、自動車共済契約14,836件、自賠償契約については代理店との連携強化により7,599件と昨年を97件上回る実績となりました。	自動車共済契約件数 15,000件 自賠償獲得件数 7,600件

経済部門

営農指導部門との連携強化によるトータルコストの低減

■ 経済事業総利益 6億400万円 (R6)

重点実施事項	2024.3月末具体的取組進捗状況	2024年度末目標値
1. 経済部門供給高の確保	● 営農指導部門との連携により適正施肥通知を行うとともに、予約取りまとめを実施、価格高騰対応として秋肥、春肥、夏肥の利益高を据置して供給しました。 ● 予約農薬の奨励措置として2,425万円を支出し購入者へ還元をしました。 ● ガソリンの新規現金会員獲得数は327件と計画を上回ることができました。 ※令和5年度経済部門供給高 37億4,400万円	経済部門供給高 37億6,900万円
2. 生活部門供給高の確保	● 生活店舗の巡回指導を実施しました。 ● 店舗の廃棄ロスの削減に取り組み、成果を上げる事ができました。 ※令和5年度生活部門供給高 9億600万円	生活部門供給高 10億4,800万円

総務企画管理部門

J Aの活性化への取組強化

■ 自己資本比率 13.75%



支店祭り



30周年記念式典

重点実施事項	2024.3月末具体的取組進捗状況	2024年度末目標値
1. 組合員数の増加と次世代対策	● 女性組合員45名の加入があり3,450人となりましたが減少もあり比率は昨年同様32.6%となっています。 ● 座談会、総代会も人数制限なしに開催できました。支店祭り等各種イベント、協力組織との意見交換会、果樹を語る会、創立30周年記念式典等各方面からの意見徴収ができました。	女性組合員比率 33% 座談会・イベントの開催 1回/年・各事業所
2. 安定した事業継続・職場の活性化	● 職員採用は早期の取組、初任給のアップにより計画以上の13名を確保することができました。 ● 女性所属長を2名配置、中央会主催の女性幹部職員育成研修会に積極的に参加をしました。 ● 資格取得等、職員の資質向上の取組を積極的に行いましたが、今年度も合格率70%の目標は未達となりました。	新規採用人数 10名

再編取組状況

1. 信用共済業務

<p>信用店舗</p>	<ul style="list-style-type: none"> ●次期店舗信用端末は、令和6年5月から電源・LAN ハブ工事を6月中に仮設置と配線工事を、本設置を11月から12月にかけて行います。 ●真穴、川上2事業所の隔日営業を3月末で終了しました。 ●瀬戸出張所の金融窓口を3月末で廃止し、伊方支店に統合しました。 ●令和6年4月より瀬戸事業所、町見事業所においてキャッシュアウトサービスを開始しました。
<p>A T M機器</p>	<ul style="list-style-type: none"> ●矢野崎出張所のコミュニティ店舗の検討は令和6年度以降になります。 ●瀬戸地区において10月にアプリ・インターネットバンキング説明会を開催、令和6年3月末で全体で1,919件の個人IDの登録をいただきました。
<p>共済業務</p>	<ul style="list-style-type: none"> ●今年度より複合渉外6名から5名体制となり渉外活動を行っていますが現状のM Aの体制を見ると複合渉外は厳しく、複合になるとどうしても共済のウエイトが高くなる傾向があり地域、店舗の状況に応じた対応策を講じていきます。

2. 販売業務

<p>みつる選果場集約と共選組織合併</p>	<ul style="list-style-type: none"> ●みつる選果場は令和6年5月より解体工事を開始し、新選果場を令和6、7年度事業で取組みます。
<p>将来の統一販売の検討と共選組織の法人化</p>	<ul style="list-style-type: none"> ●温州みかんレギュラー品は㊟マークで統一、特選箱についても令和5年度より㊟マークを表示しています。中晩柑は品目により数量が減少し共選間連携・本所帳合いによる出荷やマーク集約等の検討を行います。
<p>流通センターの移転とスマルマークの取扱い</p>	<ul style="list-style-type: none"> ●令和8年度以降に流通センター機能を伊方選果場へ移転する計画ですが、スマル中晩柑については、各共選と連携し、本所帳合いによる配給を行います。

3. 購買業務

<p>保内営農管理センターの経済センター移転と喜須来店舗の廃止</p>	<ul style="list-style-type: none"> ●令和5年4月に移転を終え特に大きな問題もなく事業を行っています。今後も状況を見ながら、さらに効率化を目指します。 ●喜須来店舗は移動購買車の拠点となっているため、冷蔵庫等を移設して店舗営業と移動購買車の拠点として継続していきます。
<p>三瓶給油所のセルフ化</p>	<ul style="list-style-type: none"> ●全農を交えて検討した中で洗車機は撤去、ピット対応はなしで灯油配送は大平給油所からの対応で、令和6年度に内部協議、地元説明等を実施し、令和7年度以降実施に向けて進めていきます。
<p>電子決済システム導入</p>	<ul style="list-style-type: none"> ●流通、特産センターのレジは令和5年9月にPOSレジに更新し、カード決済は令和6年7月に稼働する予定です。 ●JAグリーンについては、令和5年7月にPOSレジは稼働していますが新たな課題もあり再度検討を行います。



明日の果樹を語る会



親子農業体験



マンダリンスクール

中期経営計画（R5Plan2022～2024）取扱事業実績

（単位：千円）

項 目		令和 4 年度実績	令和 5 年度計画	令和 5 年度実績	令和 6 年度計画	
信用事業	調達	貯 金	154,179,566	155,665,725	153,626,927	158,000,000
		借 入 金	0	0	0	0
	運用	預 金	135,158,331	135,578,000	133,269,721	140,445,000
		有 価 証 券	9,478,110	9,968,000	10,617,660	11,265,000
		貸 出 金	8,203,720	7,914,000	9,004,749	8,000,000
共済事業	長期共済新契約高		10,464,041	10,760,000	11,732,267	11,000,000
	長期共済保有高		318,171,844	302,590,000	304,190,160	286,500,000
	年金共済新契約高		111,479	85,000	89,528	80,650
	年金共済保有高		3,677,016	3,600,000	3,525,499	3,262,000
	短期共済掛金額		753,687	749,400	746,407	788,000
購買事業（供給高）	生産資材	肥 料	747,987	745,471	690,059	701,579
		農 薬	1,263,953	1,279,170	1,369,275	1,332,120
		農 機	236,036	186,164	187,754	180,491
		燃 料	931,399	935,686	967,885	947,339
		その他生産資材	498,052	278,165	281,555	276,818
	生活資材	店 舗	297,508	297,870	292,512	294,809
		主 食	27,258	27,787	26,041	26,005
		電 器 製 品	38,892	36,893	46,754	37,366
		耐 久 資 材	63,201	45,301	35,148	32,387
		日 用 雑 貨	106,668	101,058	95,808	94,922
		L P G	272,526	260,600	248,041	249,000
		その他生活資材	472,745	449,700	410,388	407,846
	合 計		4,956,225	4,643,865	4,651,220	4,580,682
	販売事業	温 州		10,153,910	10,482,000	10,919,482
中 晩 柑		4,680,412	4,701,650	4,646,456	4,700,000	
落 葉 他		312,119	314,370	303,006	300,000	
合 計		15,146,441	15,498,020	15,868,944	15,200,000	

J A にしゅうわでは、組合員の皆様から自己改革に対する取組に対するご意見を求めています。これまでの取組をご理解いただくとともに、改善すべきこと、要望等がありましたらご意見をください。皆様のご意見をもとに、更なる自己改革につなげていきます。引き続き、J A にしゅうわの事業や様々な取組にご理解・ご協力をお願いいたします。